

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
教授	川村珠巨

項目	取組状況
教 育	<p><u>担当科目</u> 英語1、2(1年) 英語表現3(3年) 英語演習 A(4年)</p> <p><u>担当科目の取組み状況(工夫・改善した点)</u></p> <p>英語1、2はリーディングを主とした総合演習であるが、読解の基礎となる文法項目の説明は丁寧に行った。文法の説明がわかりやすかったとのコメントが複数あり、それが定着するとよいなと思っている。音読・暗唱を対面で4回実施した。英語らしい音が出せている学生が多く、英語に苦手意識を持っている学生にとっても力を示せる場面づくりができたと思っている。</p> <p>英語表現3は実践的なコミュニケーション能力をつけるために、クラスを2分割(プレゼンテーションクラスとコミュニケーションクラス)し、やりとりをメインにしたコミュニケーションクラスを担当した。初めての試みで、試行錯誤しながらではあったが、できる限り all in English で授業を進めていった。授業評価アンケートでは、NET と意思疎通ができた/言いたいことがなかなか言えないことがわかったといったコメントが多く、英語を使う機会の提供ができ、また英会話学習の動機づけになったのではないかと思う。</p> <p>英語演習 A は4年生の選択科目で、編入学試験受験を意識した TOEIC 対策講座である。熱心に取り組む学生の姿勢にこちらも刺激を受けた。スコアアップした報告を多数受けた。東大など限られた大学で実施される独自試験の対策も取り入れた。和訳の問題が多いため、一人ずつ「よい日本語」になっているか、添削を行った。</p> <p>スライドの使用について自分なりのやり方が見つからず、模索中である。来年度の課題にしたい。</p>
研 究	<p><u>研究テーマ</u></p> <p>国際交流の在り方(内容、実務等)について、高専国際交流担当者間で、情報共有をしているが、お互い実務に追われ、実務の実践状況・方法に関する情報交換にとどまった。</p>
社会貢献	<p><u>学協会活動</u></p> <p>全国高等専門学校英語教育学会会員 中国地区英語教育学会会員 実用英語技能検定面接員</p>

<記入上の注意>

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
教授	川村珠巨

項目	取組状況
教 育	<p><u>担当科目</u></p> <p>英語3、4(2年) 英語表現3(3年) 英語演習 B(5年)</p> <p><u>担当科目の取組み状況(工夫・改善した点)</u></p> <p>英語3、4はリーディングを主とした総合演習であるが、文法項目を意識しながら英文の内容を掴めるようにターゲットになる文法演習をした上で読解に取り組んだ。身近な例文を使つての演習がわかりやすく、実践で使えそうと好評であった。</p> <p>英語表現3は200 words程度のプレゼンテーションができることをゴールに設定し、外国人英語講師と共に、できるだけ英語を使う機会を多くする工夫をした。</p> <p>英語演習Bは、5年生が対象であるため、日本の企業が世界で活躍するためにとつた戦略を紹介しているテキストを使用した。卒業後、英文を読んでその内容をプレゼンすることを想定し、テキスト中にある15社がとつた戦略を紹介することを授業の軸にした。プレゼンの機会が多かつたこと、クラスメートのプレゼン(資料、発表態度)を見ることによって自身のプレゼンが改善できたと好評であった。</p> <p>授業評価アンケートはいずれの科目においても「説明が丁寧」「質問しやすい」とのコメントがあり、この姿勢は今後も貫きたい。一方で、わかっているところの説明が長いという意見もあり、教材研究とあわせてニーズ分析をした上で授業に臨みたいと思う。</p>
研 究	<p><u>研究テーマ</u></p> <p>国際交流の在り方(内容、実務等)について、高専国際交流担当者間で、情報共有を始めたところである。今後の対策を講じながら、グローバルエンジニア育成のために学校として、英語科教員として取り組めることを探していきたい。</p>
社会貢献	<p><u>学協会活動</u></p> <p>全国高等専門学校英語教育学会会員</p> <p>中国地区英語教育学会会員</p> <p>実用英語技能検定面接員</p>

<記入上の注意>

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和4年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
教授	川村珠巨

項目	取組状況
教 育	<p><u>担当科目</u> 英語1、2(1年) 英語IV(4年) 英語応用演習 II(専攻科2年)</p> <p><u>担当科目の取組み状況(工夫・改善した点)</u> 英語1、2は、音読の提出をオンライン上で課した。人の前で英語を流ちょうに話すことに抵抗がある、緊張する学生にとっては効果的だったようだ。また回を重ねるごとに、前回指摘した発音や、イントネーションが改善され、その成果も確認できた。 英語IVは「囲碁の世界における AI」「次世代の地熱発電」など身近な科学の話題を集めた教材を選んだ。内容的にも英文的にもやや難しいものが多かったため、読解のための補助教材を作成した。(後日談だが、東京大学の編入試験問題に類似した内容が出題された。過去問を解いていた東大受験希望者はこのテキストレベルの英文をしっかりと読もうと英語の取組みの際の指針がたてられたようだが、編入希望ではない学生にとっては難解な教材だったかもしれない) 英語応用演習 II は、英語での学会発表やポスター発表を意識して、授業を設計した。音読指導は1年時引き続き、オンラインで実施した。英語で発表する機会が多かった点について好意的なコメントが多数あった。 受講者の一人が、近畿地区高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストに出場を希望し、原稿作成、音読指導、発表練習を授業時間外に4か月にわたって実施した。</p>
研 究	<p><u>研究テーマ</u> コミュニケーション方略(CS)の授業での扱い方(実践事例を収集し、特にCSが使える科目担当時に実践してみたい。今年度は該当科目なし)</p>
社会貢献	<p><u>学協会活動</u> 全国高等専門学校英語教育学会会員 中国地区英語教育学会会員 実用英語技能検定面接員</p>

<記入上の注意>

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載